

天皇賜盃第 89 回日本学生陸上競技対校選手権大会要項  
All Japan Inter University Track&Field Championships

1. 主催 公益社団法人日本学生陸上競技連合
2. 後援 新潟県、新潟県教育委員会、新潟市、新潟市教育委員会
3. 運営協力 北信越学生陸上競技連盟、一般財団法人新潟陸上競技協会
4. 協賛 ミズノ株式会社
5. 協力 株式会社新潟アルビレックスランニングクラブ
6. 期日 2020年9月11日(金)～13日(日)
7. 会場 デンカビッグスワンスタジアム(新潟県・新潟市)
8. 競技種目 男子 22 種目  
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、10000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技  
女子 22 種目  
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、100mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、10000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技
9. 競技実施日 別紙
10. 参加資格 1) ①2020年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員であつて、2018年1月1日から2020年8月15日の期間に標準記録(別表)を突破した者。  
②ただし、現在の社会情勢下で公平性を担保するために、2020年3月以降に各大学の主催で行われた競技会の中で、参加対象者を同学内の学生のみとした競技会の記録は資格記録として認めない。
- 2) ①下表の例に従い、各種目1大学につき3名までエントリーできる。  
【エントリー人数と標準記録突破者の組み合わせ】  
エントリー人数 組み合わせ
- | エントリー人数 | 組み合わせ |   |         |
|---------|-------|---|---------|
| 1名      | A     | B |         |
| 2名      | A     | A | B A     |
| 3名      | A     | A | A B A A |
- ②リレー種目は1大学につき1チームのみの参加とし、6名連記とする。但し、資格記録は2020年度及び2019年度普通会員の編成によるチームの記録でなければならない。
- 3) 個人の参加種目数の制限は設けない。
- 4) 今回の大会は、新型コロナウイルス感染症予防のため、参加人数を種目ごとに別表のとおり制限する。エントリー終了後、記録上位者から順に出場選手を決定の上、出場の可否を地区学連から各大学に8月31日(月)までに連絡する。
- 5) エントリー後の欠場は、けが等のやむを得ない場合を除き、認めない。
11. 参加料 1) 参加者1種目1名につき2500円。ただし、リレーは1種目1チームにつき4000円とする。  
2) 参加料は、理由の如何にかかわらず、返金しない。
12. 申込方法 1) 参加大学は配布された出場申込フォームに必要事項を入力し、申込期日(各地区学生陸上競技連盟が別に定める)までに地区学生陸上競技連盟へ申し込むこと。  
2) ①地区学生陸上競技連盟は参加大学の申込書類を取りまとめの上、申込データは2020年8月21日(金)15時00分まで、申込書類は2020年8月24日(月)12時00分までに日本学生陸上競技連合に申し込むこと。②8月26日(水)～8月31日(月)に各地区学生陸上競技連盟は各大学に出場の可否及び参加料の連絡をし、9月1日(火)までに各大学から参加料を徴収し、日本学生陸上競技

連合へ振り込むこと。

3) 新型コロナウイルス感染症特別処置として、各大学は陸上競技活動再開ガイダンスに基づき、新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシートを作成、収集、保管し日本学生陸上競技連合が提出を求めた場合には、遅滞なく提出できるようにすること。

13. 競技について
- 1) 競技は2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。
  - 2) 競技に使用する用具は主催者側が用意したものを使用しなければならない。  
但し、棒高跳用ポール及び投てき物は個人所有のものが使用できるが、投てき物は検査を受け、許可されたものとする。
  - 3) フィールド競技で使用するすべり止め（炭マグ等）は、各競技者が準備する。
  - 4) 走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投は、前半2回の試技でTOP8を選出し、後半2回の試技を行う。
  - 5) 走高跳・棒高跳は従来のルールに加え、8回試技を行えば、競技終了とする。
  - 6) 混成競技のフィールド種目は上記4)の種目は2回の試技、5)の種目は8回試技を行えば、競技終了とする。

14. 式典
- 開会式：9月11日(金)9時30分(予定)  
栄章贈与式：今年度は実施しない  
閉会式：9月13日(日)16時00分(予定)  
\*開閉会式の運用方法は、後日発表する。

15. 表彰
- 1) 得点方法は各種目とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点及び8位1点とする。各部門の優勝大学には、次の賞典を授与する。

男子	優勝部門	女子
天皇賜盃 及び 日本陸上競技連盟優勝旗	総合	秩父宮妃杯 及び 日本学生陸上競技連合会長杯
朝日新聞社楯	トラック	日本学生陸上競技連合杯
毎日新聞社楯	フィールド	日本学生陸上競技連合杯
日本学生陸上競技連合杯	混成	日本学生陸上競技連合杯
読売新聞社楯	多種目	読売新聞社楯

2) 各種目第1位から第3位までの入賞者には賞状及びメダル、第4位から第8位までの入賞者には賞状を授与する。

3) 順位決定について、得点が同等の場合は優勝者の多い大学を優勝とする。

16. ドーピングコントロール

1) ドーピングコントロールテスト

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない外国人競技者も同様に従うこと。また、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

2) TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtruejapan.org/>)および日本学生陸上競技連合HP(<http://www.iauau.jp/index.html/>)内の「知っておきたいアンチ・ドーピングの知識2020年版」を確認すること。

17. 注意事項

1) 代表者会議は行わない。確認事項の伝達及び各大学の待機場所に関することはホームページを通じて別途通知する。

2) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側において行うが、それ以後の責任は一切負わない。但し、9. 参加資格1) の該当者は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

18. 個人情報の取り扱いについて

1) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。大会の映像は、主催者の許可なく、第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。

2) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

3) 尚、競技運営目的以外に感染症予防対策目的として主催者は保健所・医療機関等の第三者へ情報を提供することがある。

19. その他

1) 新型コロナウイルス感染症は、スポーツ安全保険の適用対象外である。

20. 問合せ先

公益社団法人日本学生陸上競技連合 事務局  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-58-11 中沢ビル2階  
TEL : 03-5304-5542 FAX : 03-5304-5569 Eメール : juauj@joy.ocn.ne.jp